

## 第12回 宇和島市立伊達博物館建替委員会 会議録

- 日 時 令和3年9月30日(木) 14:00～14:40
- 場 所 宇和島市役所地下会議室
- 出席者 [宇和島市立伊達博物館建替委員会委員(順不同、敬称略)]  
二宮 信彦、廣瀬 孝子、木村 宗慎、有間 義恒、宮部 雅輝、  
日前 賢一郎、二宮 一之、牧野 勲、三好 めぐみ
- 欠席者 土居 哲也  
[事務局]  
教育部長  
文化・スポーツ課長  
伊達博物館(館長、課長補佐、係長、主任)
- 議 事 (1) 報告・説明事項
  - ① 新伊達博物館プロポーザル審査会の結果について
  - ② その他(2) その他

---

### 次 第

- 1 開会
- 2 議事
- 3 閉会

## ■会議の記録

### 1 開 会

委員長

(事務局による司会進行)

(委員長挨拶)

- ・皆さん、こんにちは。リモートで参加という事で、よろしくお願ひいたします。宇和島市の会議で、リモート会議等も取り入れられて、新しい事かなと思ったりしております。
- ・今回は、市の方で実施されましたプロポーザル審査会で、新博物館の建築、それから展示を含めて、これからお仕事してくださる業者さんたちが選定されたという事で、そうしたことの報告があります。
- ・また限られた時間の中ではありますが、委員の皆さんも参加の業者さん含めて、実りある会議をしていただければと思います。では、どうぞよろしくお願ひします。議事を進めさせていただきます。

### 2 議 事

#### (1) 報告・説明事項について

##### ① 新伊達博物館プロポーザル審査会の結果について

委員長

- ・はい、では議事を進めさせていただきます。
- ・今回、受託候補者の業者がリモートで参加しておりますので、それぞれの業者様から自己紹介をお願いしたいと思います。
- ・まずは、展示設計業務の株式会社丹青社関西支店の方々お願ひします。

- 丹青社  
(担当)
- ・私、担当者でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 私の方からメンバー紹介させていただきます。まずは、今回の展示設計責任者でございます。
- 展示設計責任者、一言お願いします。
- 丹青社  
(展示設計責任者)
- ・今回の展示設計責任者を務めます。よろしくお願いいたします。
- 丹青社一丸となって、いい施設づくりをしたいと思っていますので、ぜひよろしくお願いいたします。
- 丹青社  
(担当)
- ・続きまして、企画担当でございます。
- 一言お願いします。
- 丹青社  
(企画担当)
- ・企画担当でございます。頑張りますので、よろしくお願いいたします。
- 宇和島市では初めてお仕事させていただきますが、以前から宇和島にはあこがれみたいなものあって、頑張っている仕事ができばと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 丹青社  
(担当)
- ・もう1人私と同じく渉外を務めます、担当者です。
- 丹青社  
(渉外担当)
- ・渉外担当でございます。約2年間、どうぞよろしくお願いいたします。
- 丹青社  
(担当)
- ・弊社のメンバーは以上になります。どうぞよろしくお願いいたします。
- 委員長
- ・丹青社さん、ありがとうございました。口頭で少し恐縮なのですが、今回応募していただいて、今後のデザインなど気にかけていただいているようなことなどありましたら、簡単に一言頂けますでしょうか。

丹青社  
(展示設計責任者)

・新しい施設づくりをするということで、大きくは2つあると思います。1つめは、当然ながら、文化財を有する施設ということで、資料を収蔵する機能をしっかりと整備する事を心がけたい。2つめは、宇和島市民の皆様のための施設としての位置づけ、資料とはまた別の、日常利用してもらう市民の方々のためのミュージアムのあり方、市民の方々と一緒になって博物館活動を盛り上げるような形を重要視して取り組みたいと思います。以上です。

委員長

・ありがとうございました。  
・それではC M、つまりは本事業を進めていく上での、行政の方の手伝いをされる業者さんかと思うのですが、明豊ファシリティワークス（以下、「明豊FW」と略紀）株式会社に続いてお願いしたいと思います。委員会の委員の皆様方にも、業務の内容等について少しご説明をいただく方がいいかと思えます。必要があれば事務局の補足をお願いします。

明豊 FW  
(管理技術者)

- ・初めまして、明豊FWと申します。今画面で3名並んでおりますのが、大阪支店の会議室になります。もう1人は東京本社から参加しております。さてまずはCMの立ち位置というか、コンストラクションマネージャーは、どんな仕事をするのかといった辺りをお話させていただくと、CMというのは、コンストラクションマネジメントの略でございます。その仕事に携わる有資格者をコンストラクションマネージャーと呼んでおります。国内では本格的に普及してない状態ですけども、当社の方はこの業界のさきがけとして、CM専門の会社として活動をさせてもらっています。
- ・コンストラクションマネジメントというのは、言葉のとおりですね建築プロジェクトそのもの全体を統括マネジメントしていく位置づけになるのですが、各建設プロジェクトの進行によってマネージャーの役割が非常に変換して参りますが、伊達博物館の場合で申し上げますと、これから設計が進んでいくのですが、宇和島市様の立場に立って補助をする役割になります。
- ・それでは参加者の方を順番に紹介いたします。私、管理技術者でございます。

明豊 FW  
(プロジェクト  
マネージャー)

- 。明豊FWのプロジェクトマネージャーです。どうぞよろしくお願いたします。

明豊 FW  
(発注計画支援)

- ・私は、発注計画支援の担当者です。これから建設が進んでいくんですけども、そのあとの工事発注とか、どのように戦略を立てていくか、お手伝いさせていただくのが私の役割になります。

- |                  |   |
|------------------|---|
| 明豊 FW<br>(展示計画)  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 展示計画の担当です。博物館の資料とか文化財の取り扱いや展示計画期間の調整ですとか、そういったものを宇和島市様側に立ってプロジェクトを進めていく中での調整のご支援を担当させていただきます。</li></ul>   |
| 明豊 FW<br>(管理技術者) | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 以上4名なんですけど、それ以外に各分野の担当者がそれぞれついております。このチームなんですけども、美術館、博物館等を、宇和島市様以外にもCM業務の実績がございまして、実績、経験があるメンバーを選んでおりますので、皆様のお役に立てることもあろうと思います。新伊達博物館の建て替えは、単に箱物を建てるプロジェクトではなく、宇和島市全体の、まちづくりの視点を含めてアピールできるような形でバックアップできる事業と受け止めて、プロポーザルの時点でも提案させていただきましたが、皆様と意思を一つにして事業を取り組んでいきたいと思っております。以上でございます。</li></ul> |
| 委員長              | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 明豊FWさんありがとうございました。<br/>最後に、建築設計業務の株式会社隈研吾建築都市設計事務所（以下、「隈設計事務所」と略紀）様お願いいたします。</li></ul>  |
| 隈設計事務所<br>(担当者)  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 隈設計事務所の担当者でございます。<br/>私がメインで対応させていただく担当者となります。</li></ul>  |
| 隈設計事務所<br>(統括)   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ その下で統括させていただく担当者です。<br/>よろしく申し上げます。</li></ul>   |

隈設計事務所  
(担当者)

- ・管理技術者の方は所用がございまして、後ほど25分くらい後にご挨拶ができるかと存じます。
- ・我々今回ですね、プロポーザルに参加させていただいて、プレゼンテーションの中でも提案したのですが、やはり第1として今まで、まちでお持ちだった宝物をですね、しっかりと保存していく、後世に伝えていく事が最も大事な事だと思っておりますし、それと同時に、まちの様々な活動の核としていかなければならないと考えまして、開かれた建物にするという機能を両立させなければいけないんですけれども、それにあたって今後も文化庁とか文化財活用センター等の文化財のアドバイザーとのやりとりをしつつ、一方で皆さんのお話をしっかり聞いて、ワークショップなんかもしっかりしながら、建物をいいものにしていきたいなと考えております。
- ・我々いままで古美術系の博物館、美術館でいいますと、広重美術館、長崎県立美術館、サントリー美術館、根津美術館、明治神宮ミュージアム、後は竹田市の歴史資料館なんかもやってるんですけども、そういったものを手がけさせていただいてまして、今までの経験をうまく生かして、良いものを造っていきたいと思います。ありがとうございました。

委員長

- ・ありがとうございました。では、管理技術者が25分くらい後で、ご挨拶いただくということですので、先に会議を進めておいて、途中時間になったら加わっていただく事にしましょうか。それでは、この度3業者さんが選ばれたわけですが、このプロポーザルの審査につきまして少し事務局からご説明いただけたらと思います。事務局、お願いします。

事務局

- ・ それでは今回のプロポーザルに参加していただきました業者側の決定しました内容につきまして説明させていただきます。まず、8月6日に審査会が開催されました、展示設計プロポーザルには4社の参加があり、その中から今回、株式会社丹青社関西支店が特定されました。
- ・ 次に、9月3日の建築設計業務の審査であります。6社の参加があり、株式会社隈研吾建築都市設計事務所が受託候補者に特定されております。
- ・ 最後に、9月9日にCM業務のプロポーザル審査会を実施し、参加者が3社あり、明豊ファシリティワークス株式会社が特定されております。以上、それによりまして今回3社からご挨拶をいただいている次第です。

委員長

- ・ 事務局、ありがとうございました。ここまでのところで、各委員さんから何かございますでしょうか。

A委員

- ・ 今プロポーザルで業者が決まった、もうちょっと審査内容を丁寧に説明頂きたい、資料もありません。今回口頭で言うだけ、例えばどういう形で選ばれた、提案がどういう特徴があったのか、契約前になるんだけど、せっかくなんで審査委員会の内容を説明いただけた方がいいんじゃないかと思えます。

委員長

- ・ 事務局、いかがですか今の件、委員会、業者さん、ご参加いただいておりますが、経緯それから選定された内容に関しての資料などが用意されていない、また説明が不足しているという指摘でしたが、事務局からお願いします。



事務局

・今言われましたように、丁寧な説明という話になるんですけど、審査員が、提示されました提案書に基づいて説明を受け、審査させていただいております。提案内容につきましては、大変申し訳ないんですけども公開をしておりませんので、公開は難しいかなと、得点につきましては公表させていただいております。現在は特定しているだけの段階で、契約をいたしましたら建築、展示、CMにおきまして提案内容に基づいた説明ができるのではないかと考えております。

委員長

・内容が未公表であるとか、審査会そのものの内容についての開示がないというのは致し方ないかもしれないんですが、選定された業者さんたちのそれぞれのプラン含めて、こういう理由で、またこういうところが他社さんと比べて優れていたから、この業者さんに選定になった、というような理由の説明ぐらいは資料をそろえてご提示いただかなければいけないと思いますが、その点いかがですか。

事務局

・契約が終わったら、それぞれの業者の方からお話を頂く事は全然かまわないんですけども、今はプロポーザルをして、こういう候補者が決定しました。これから価格を含めて、いろんな仕様書の内容を決めていますという時点ですので、いろいろな情報をお話できない事もあります。非常に微妙な時期に報告させていただいて申し訳ないんですけども、タイミング的に建替委員会の皆様への報告より前にホームページで公表する事になってしまいましたが、できるだけ先に建替委員会の方々に報告したいと思います。

委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、説明はあったんですが、やはりちょっと曖昧だからご指摘があった点は、委員会軽視という印象と受け取られても仕方ない点だと思います。建替委員会全体を今年度最初に委員の選定をやり直した、メンバーを変えてやり始めた時点で、まずきちっとこうした説明も含めて、諮問機関として、基本的な機関としてきちっとご説明いただいたり、また、ご意見を申し上げるという場であるということでもありましたが、ちょっとその辺りを今日の会議でやる内容ですと説明が不足していたかなと、説明があればそこまで指摘はなかったと思うんですが、ほかにご意見はございませんか。</li> <li>・時間になりましたので、隈設計事務所、管理技術者さんの方からご参加いただきましょうか、よろしくお願いします。</li> </ul>
隈設計事務所 (管理技術者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理技術者です。よろしくお願いいたします。</li> <li>・今日こういうふうにご皆さんと直接お話ができて、大変光栄に思っております。コミュニケーションよくやっていきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よろしくお願いいたします。時間に限りのあることではるんですが、できれば今回の応募いただいた思いであるとか、建築の計画に対してどういった事を留意していただいたかという事について簡単に説明いただければと思うんですが。</li> </ul>

<p>隈設計事務所 (管理技術者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の提案ですが、建物の周りに天赦園があったり、宇和島城があったりということで、重要なコンテキストが周りを囲ってますので、そういうものとの関係がデザイン上でも大変でございました。伊達博物館のコンテンツもですね、私も見せていただいて、もうびっくりするような日本の歴史を代表するようなコンテンツでしたので、そういうものにふさわしいような格式のあるものを試みました。屋根を基本にしまして、屋根を二段三段と重ねていき周りの環境と街とをつなげるために、その屋根の下に伊達家ともゆかりのある藤、藤棚というもので街と建物をスムーズにつなげるというふうな事を考えてます。その藤棚の意匠がそのまま建物の中に入っていくことによって、アイデンティティ、コンテンツが持つアイデンティティが内外を貫通して、というふうな事を考えました。</li> <li>・ 建築の中に関してはですね、博物館の部分と、どいいうふうな配置するか、皆さんといろいろお話をしながら進めていければいいなというふうに思っています。以上でございます。</li> </ul>
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ありがとうございます。事務局、いかがですか。議事で必要な報告は以上という事になるのでしょうか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回は受託候補者のご紹介、新伊達博物館プロポーザル審査会の結果についてが主な議題となっております。</li> </ul>
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ わかりました。事務局からご説明いただいておりましたが、やがてまたタイミングを見て契約後に、もう少し細かな内容等について、採用に至った経緯等をご説明いただけるというふうに考えてよろしいですか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい、準備が整いましたら、皆様には説明したいと思えます。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の方々から何かこの考えで、ご意見ございますか。</li> </ul>
A委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の説明、リモートで聞き取りにくかったんですが、その中でやはり、皆さんの意見もいただいて、この委員会のメンバーは、今回から伊達さんとか市長さんとか議長さんが抜ける事になったが、委員が今後増える事はないのか、もし、また加えていただけるなら加えていただきたいと思いますし、こういう建築関係は、我々は専門知識がなく、よくわからないだろうと思えますし。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。建替委員会の委員さんたちの補強をというご意見かと思ったんですけども、前回もそのような話は若干出ておりましたから、適切なタイミングで議論すべきかなと思えます。事務局の方もご勘案下さい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の建替委員会につきましては、25名以内の人数とするという規定がありますので、規定人数以内であれば、今ほどおっしゃられた人数の補充というのは可能であります。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。今日はそれぞれの候補の業者様から自己紹介いただいたという事で、詳しい内容について、やがてご説明があると思って、本日は閉会とさせていただきたいと思うんですが。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュールにつきまして、10月中には、必要な手続きを進めまして契約をするということにしております。これは当然のことながら伊達博物館の事業なんですが、建築住宅課、都市整備課とも協力しながら進めていくというふうになります。CM業務業者がファシリティリーダーとなってスケジュールを丹青社さんや隈設計事務所さんと会議をやっていく事になります。</li> <li>・具体的な事が決まりましたら、またお集まりいただいて、皆様にお知らせできればと考えております。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。各委員さん方にはご苦勞をかける事になると思うんですが、必要なタイミングで会議を開催して、意見集約を行えたらと思っております。事務局の方も、業者さんと一緒に丁寧なご説明をお願いしたいと思います。本日の会議で各3業者さん、それぞれお聞きいただいたと思うんですが、この間、基本構想の策定、基本計画の採択に至るまで、いろいろな問題がありましたが、地域の様々な賛否の声を伺いながら、建替委員会でも丁寧な議論を進めてきたというふうに思っておりますので、それぞれ業者の皆さんお付き合いいただいて、まず、市民の多くの方々にご賛同いただいてご説明いただくその手前として、この委員会でいろいろな意見の交換という事を一生懸命、我々もお付き合いさせていただけたらと思っておりますので、今後も何卒よろしく申し上げます。</li> </ul>
各業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し上げます。</li> </ul>

委員長

- ・もちろん事務局の方で本当に丁寧な議論を重ねて、ベストの答えという事でこの3業者さんを選んでいただいたとっておりますので、今日の会議は承認のうえ、散会ということでよろしいでしょうか。
- ・ご異議ございませんか。
- ・ないようですので、これにて本日の会議は終了とさせていただきます。
- ・それでは以上をもちまして、第12回宇和島市立伊達博物館建替委員会を閉会いたします。